

# むらの話題 hirata

地域の行事や話題、できことを掲載します。

(☎55-3111)



平田村柔道スポーツ少年団による毎年恒例の餅つきが1月8日に行われました。指導部の先生や保護者の皆さんと協力して餅をつき、できたての餅をほお張りました。

平田村柔道スポーツ少年団では、随時団員を募集していますので、興味のある方は中央公民館にお問い合わせください。

## むらの話題① 稽古始めて 餅つき

前月号のむらの話題、30周年菅布彌太鼓の記事で開催場所に誤りがありました。正しくは、「菅布彌太鼓子ども教室は毎週金曜日に農業構造改善センターで開催しています」です。お詫びして訂正します。



平田村文化財防火デー啓発事業が1月15日、西山第一集会所で開催されました。この事業は全国統一で実施される1月26日の「文化財防火デー」を周知し、文化財保護の啓発と防火意識の高揚を図るために行われているもので、石川消防署平田分署職員による防火訓練と防火講話が行われました。

当日は、西山第一行政区区民、文化財調査委員、村指定天然記念物管理者など10人が集まり、文化財保護の大切さと家庭での防火対策を学びました。

## むらの話題② 防火デー 文化財

石川地方5町村が連携して行う婚活イベントが12月3日、ホテル松多屋で開催され、男性62人、女性33人が参加しました。

当日は、「美しい環境でイベントを楽しみながら友達やパートナーを見つけよう」をテーマに、ふくしまボンガーズとベンギンナッツがサポートを務め、パーティータイムを通して交流を深めました。イベントの最後には、参加者からカップリングカードが提出され、15組のカップルが誕生しました。

次回の婚活イベント「第9回石川コン」は8月にホテル八幡屋を会場に開催される予定となっています。詳しくは、チラシやホームページなどでお知らせします。

## むらの話題③ 石川コン開催 歴史の街・石川でロマンチックに恋しよう



このチームは、県内の有力選手の中から20人の選手を選抜したもので、3月11日に新潟県で開催される第7回エンデバーU12選抜交流会に



### ミニバススポーツから県選抜選手

福島県のミニ

バスケットボールの選抜チームに、小平小学校6年生の佐藤七海さんが選出されました。

福島県ミニバスケットボール優勝大会が12月16日から17日にかけて、白河市で開催されました。県南地区予選で4位になりました。出場権を獲得したひらたミニバスケットボールが勝ち抜いた16チームが白熱した



## むらの話題④ ひらたミニバスケットボール スポーツ少年団

福島県ミニバスケットボール連盟主催の第33回福島県ミニバスケットボール優勝大会が12月16日から17日にかけて、白河市で開催されました。県南地区予選で4位になりました。出場権を獲得したひらたミニバスケットボールが勝ち抜いた16チームが白熱した

## お話ボランティア夢工房「親子で楽しく『だんごならしお話会』」

村のお話ボランティア夢工房の「だんごならしお話会」が1月14日、中央公民館で行われました。

このお話会は、小正月行事のだんごならしを伝えていくこうと毎年開催されています。「だんごならしあるは」は、小正月行事のひとつで、だんごを枝に飾り、その年の五穀豊穣、商売繁盛、無病息災等を願う行事です。

お話会には、31人の親子が参加し、和やかに、伝統行事を楽しんでいました。参加者は、「飾る時だんごの配色を工夫した」「だんごを飾るのが楽しかった」等と笑顔で話していました。また、お話会では、夢工房手づくりの団子ならしの由来の紙芝居や絵本の読み聞かせも行われました。



## 農家民宿 経営者らが交流



農家民宿経営者らの交流会が12月15日、農家民宿「お福来郎(上北方)」で開催されました。

交流会には、本村と鮫川村から関係者14人が参加し、こんにゃく作りやこんにゃくを使用したスイーツを作りました。交流会は、今回で2回目となり、料理のアイデアを出し合いながら鮫川村との交流を深めました。



### 国民年金だより

住民課（年金担当）☎55-3112

**ご存知ですか？ こんなとき、国民年金のお手続きをいつもの生活が変わったら、お近くの年金窓口へお早めに。**



20歳になったら



独立・起業したら



海外で住んでいた人が帰国したら



無職になったら



会社を退職して自営業の人と結婚したら



海外に居住するなら  
\*任意加入制度



離婚したら

※扶養からはずれたら



一家の働き手が退職したら



パート収入が年130万円以上になったら  
※扶養からはずれたら

\*上記は代表的な例です。

**！ いつもの生活が変わったときは、2週間以内にお手続きください。**  
未納期間があると、「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」を受け取れないことがあります。